

令和6年度定期監査及び行政監査結果報告書（令和7年3月10日 7愛西市監査公表第1号）に基づいて講じた措置の内容

注意改善すべき事項等	措置の内容
【市民協働部 市民課】 ◇契約の事務が適切でないもの 4月1日から業務が始まるものの契約が、4月1日に契約締結がされているものが見受けられた。4月1日から業務が開始されるものは3月中に長期継続契約にて契約事務を進めること。今後は、契約事務の適正な運用に努められたい。	指摘のあった契約については、令和7年度契約から長期継続契約にて契約を締結した。
【市民協働部 環境課】 ◇契約の事務が適切でないもの 契約事務において完了検査は行っているが、完了検査員の任命がされていないものが見受けられた。今後は契約事務の適正な運用に努められたい。	今後、完了検査調書作成時に主・副担当の2人で完了検査員が任命済みか、確認することとした。
【保険福祉部 社会福祉課】 ◇契約の事務が適切でないもの 委託契約の契約書が訂正印もなく変更されている。契約書は相手方との合意事項が証されているものであり、適正な事務手続きを経て変更されるものである為、このようなことはないよう努められたい。	指摘後、速やか（令和6年10月15日（火））に、契約書欄外に削除・加字の文字数を記載し契約者印（甲・乙）を押印して対応した。（2箇所） 今後の契約に当たっては、複数の職員で条文を精査・確認を行い、誤りの無いようにする。
【保険福祉部 発達支援センター】 ◇契約の事務が適切でないもの 備品購入において、物品の中に保守業務が計上されていた。保守業務については委託料にて支出すべきものである。今後は適切な支出科目での予算を執行されるよう努められたい。	財政課に歳出科目を確認し、保険の性質であるとの事のため、保険料として令和7年2月19日歳出振替を行った。今後は、予算を積算する段階で見積書の内容を正確に理解して、適切な支出科目で予算を組むようにする。特に、新規事業の予算を立てる場合は、財政課に確認を取るなどして、科目誤りを防ぐ。
【健康子ども部 健康推進課】 ◇補助金の支出が適切でないもの 愛西市がん患者アピアランスケア支援補助金において、申請書の記載内容や添付書類に不備や未記載・誤記載があるにも関わらず、交付決定を行い支出を行っていた事例が多数見受けられた。補助金の支出においては要綱等を遵守し事務を行うよう努められたい。	要綱や愛西市アピアランスケア支援補助金Q&A（愛知県アピアランスケア支援補助金を参考に作成したもの）に沿った事務手続きとなるよう、申請書受付時において申請書の記載内容や添付書類の確認を徹底している。 また、受付けた申請書の審査においては、交付決定に関わる重大な修正等がある場合は、審査担当において修正することなく、申請者に補正を求めるとしている。 なお、指摘のあった令和6年度の交付決定については、申請受付時に本人に対し確認を行ったうえで交付決定していたものではあるが、申請書類の補正、修正等の記載を行っていないかったため、改めて全ての件について本人に確認し、交付決定に誤りがないことを確認した。
【健康子ども部 健康推進課】 ◇契約の事務が適切でないもの 契約事務において完了検査は行っているが、完了検査員の任命がされていないものが見受けられた。今後は契約事務の適正な運用に努められたい。	月ごとに請求される単価契約について、当該年度の1回目の実績報告（完了届）が提出された際に検査員の任命手続きを行うよう措置を予定している。
【健康子ども部 佐屋児童館】 ◇契約の事務が適切でないもの 備品購入において業者より見積りを徴取しているが、見積り執行調書の作成がなされていないものが見受けられた。今後は、契約事務の適正な運用に努められたい。	令和6年10月7日（月）職員間で今回の事例を共有し、改正後の備品購入費のフローチャートを確認した。

【教育部（小中学校） 永和中学校】

◆毒物・劇物及び危険物の管理体制が適切ではないもの

薬品簿に使用量の記入がないものがあり、現物と薬品簿との相違がある。薬品類は大変危険なものであるので、今後は管理体制を見直し適正なチェック体制にて取り扱うよう努められたい。

令和7年4月25日に永和中学校の薬品使用簿及び管理状況を確認したところ、薬品庫は厳重に施錠されており、使用簿も適切に記載されていることを確認した。

さらに、水酸化ナトリウムをサンプリング調査した結果、実際の残量と使用簿に記載された残量が一致していることを確認した。

また、使用簿へ学期末ごとの点検表を追加し、全薬品の残量を定期的に確認することで、今後も更なる薬品の適正管理に努める。